

エキスパート登録 専門家からの ワンポイント アドバイス

株式会社あさいとコンサルティング 代表取締役
中小企業診断士 ITコーディネータ エコアクション21 審査員補 三谷 利恵

【略歴】工学系大学院修了後、子供服メーカー、通販会社、コンサルティング会社、会計事務所を経て、中小企業診断士として独立。四国の会社を元気にしたい! との思いで活動しています。最近は環境経営についてのご支援も増えています。



環境経営について考えてみませんか？

今年の夏は記録的な猛暑となりました。環境について、意識することも多かったのではないのでしょうか。本稿では、事業所で環境経営に取り組む環境システムであるエコアクション21について解説します。

1. エコアクション21とは

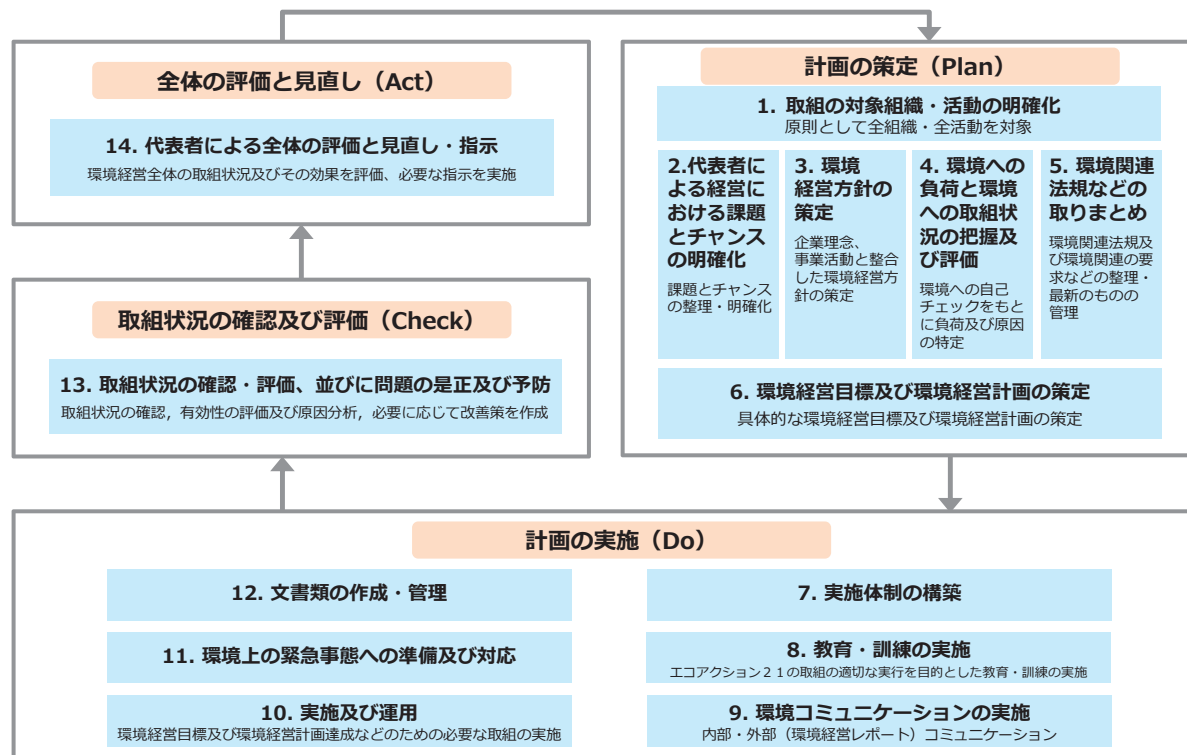
エコアクション21 認証・登録制度は、広範な中小企業、学校、公共機関などに対して、「環境への取組を効果的・効率的に行うシステムを構築・運用・維持し、環境への目標を持ち、行動し、結果を取りまとめ、評価し、報告する」ための方法として、環境省が策定したエコアクション21ガイドラインに基づく、事業者のための認証・登録制度です。

2. エコアクション21の特徴

エコアクション21については、大きく分けて以下の3つの特徴があります。

容易に取り組める 環境経営システム	中小事業者等の環境への取組を促進するとともに、その取組を効果的・効率的に実施するため、 環境経営システムのあり方をガイドライン として規定しています。
必要な環境への 取組を規定	必ず把握すべき項目として、 二酸化炭素排出量、廃棄物排出量及び総排水量 を規定しています。また、 省エネルギー、廃棄物の削減・リサイクル及び節水の取組 に必ず取り組むことを規定しています。
環境コミュニケーションの取組	環境経営レポートの作成と公表 を必須の要素として規定しています。

PDCAサイクルとエコアクション21における要求事項



出所：エコアクション21ガイドライン2017年版

3. 環境経営レポート

エコアクション21の認証・登録では、かならず事業者自らが作成した環境経営レポートが公開されます。各事業所のレポートを拝見すると、環境への取組の推進だけでなく、経費の削減や生産性・歩留まりの向上、目標管理の徹底等、経営的にも効果をあげていることが伺えます。

環境経営に取り組んでみたいとお考えであれば、エコアクション21の認証をご検討してみたいはいかがでしょうか？